



きょうえい にゅーす

2015年 4月 1日 発行

KYOEI NEWS

第181号



共栄システム株式会社

〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目15番7号

TEL(06)-6535-7511 FAX(06)-6535-7517

E-mail osaka@kyoeisystem.co.jp

URL <http://www.kyoeisystem.co.jp>

<運送会社の経営情報>

中小企業の経営トップが考える 2015 年の経営施策とは？

【経営活動に影響を与えそうな要因】

産業能率大学が行った「2015年 中小企業の経営施策」という調査(従業員数6人以上300人以下の企業経営者635人が調査対象)によると、中小企業の経営トップの方々は、今年の経営活動に影響を与えそうな要因として次のことを想定しています。

①人材の不足(46.5%)【前年比14.5ポイント増】

- ②国の政策の変化(44.1%)
- ③消費税率の引上げ(43.6%)
- ④原材料コストの増大(29.3%)
- ⑤業界構造の変化(28.2%)



第1位となった「人材の不足」は、2010年の調査開始以来、過去最高となったそうです。また、2014年の人員確保について「例年より難しかった」との回答が半数を超え、今年、取り組みたい施策について尋ねた結果も、「従業員の新規採用」が前年比3.8ポイント増となっていますので、人材不足はまだまだ続きそうです。

人手不足による業務の停滞化は、運送事業者の大きな経営課題となりつつあります。

【一般企業における採用施策の特徴】

一般的な中小企業においては、4社に1社が今年度の新卒採用の実施を検討しており、新卒採用のニーズは年々増加傾向にはあるようですが、実際に人材が確保できたのは約半数にとどまるとの結果が出ています。こうした環境下、各企業が強化している採用施策は次のようになっており、**即戦力確保の意向が目立ちます。**

①中途採用(33.4%)

- ②大卒採用(21.4%)
- ③高卒採用(15.1%)
- ④女性採用(13.4%)



【2015年に取り組みたいこと】

経営者として今年取り組みたいことについて尋ねた結果から、昨年と比較して増加傾向にある項目を抜き出すと次のようになっています。

①新規事業への進出

- ②従業員の教育・育成
- ③従業員の新規採用
- ④従業員満足度の向上
- ⑤女性の活躍推進



以上のことから、各企業とも従来以上に人事・労務面での課題に取り組みたい意向が表れているようです。労働環境や法制度の変更が今後も予定されていますので、人手不足が深刻なトラック運送事業者においては、一層こまめに情報を収集しながらそれぞれの課題に取り組んでいきたいものです。

※※共栄ニュースはeメールによる配信も承ります。※※

ご要望の際はメールアドレスをFAX(06-6535-7517)までご連絡下さい。

貴社名		アドレス	
-----	--	------	--